



「新しい生活様式」への対応を・・・

学校再開が6月1日となり、約3ヶ月振りにみなさんと会うことができるのが、大変楽しみです。

一方、再開に際しては新型コロナウイルスの出現に伴い、飛沫感染や接触感染、さらには近距離での会話への対策をこれまで以上に取り入れた「新しい生活様式」を実践していく必要があります。これは、従来の生活では考慮しなかったような場においても感染予防のために行うものです。新型コロナウイルス感染症は、無症状や軽症の人であっても、他の人に感染を広げる例があります。新型コロナウイルス感染症対策には、自らを感染から守るだけでなく、自らが周囲に感染を拡大させないことが不可欠です。そのためには一人ひとりの心がけが何より重要です。

具体的には、人と身体的距離をとることによる接触を減らすこと、マスクをすること、手洗いをすることが重要です。生徒のみなさん一人ひとりが、日常生活の中で「新しい生活様式」を心がけていただくことで、新型コロナウイルス感染症をはじめとする各種の感染症の拡大を防ぐことができ、ご自身のみならず、大事な家族や友人の命を守ることにつながるものと考えます。

学校での「新しい生活様式」を取り入れた基本的事項を、下記に記載しました。

<登下校についての対策>

登校時、毎朝の検温測定と健康チェック

(発熱または風邪症状がある場合は無理に登校せず自宅療養)

混んでいる時間帯を避けて時差登校

速やかに下校（当分の間自習室の利用は禁止、クラブ活動も当分の間活動中止）

<学校での対策>

こまめに手洗いをを行う

咳エチケットの徹底（症状がなくてもマスクの着用）

こまめに換気

「3密」の回避（密集・密閉・密接）

食事は対面ではなく横並び

なお、事前に必ずホームページもしくはクラッシーの「新型コロナウイルス感染防止に関するガイドライン」を読んで理解した上で登校してください。登校時に先生からも説明があります。

従来と違い違和感を覚えるかもしれませんが、それがお互いの命を守る行動であることを理解してください。そしてそれが、当たり前のことになっていくでしょう。ウイルスとの闘いにわれわれ人間が柔軟に対応して共存していくことになるでしょう。

みなさんの理解と協力でこの危機を乗り越えていきましょう。

校長 稲村 隆雄